

令和元年度下半期に実施した主な事業【ひと】

事業名	内容
東京オリンピック・パラリンピックレガシー創出事業	<p>◆オランダからパラアスリート(陸上競技)、パラリンピック・スポーツ・エキスパートが来日し、花畑地域で各連携事業「Game Changer～パラスポーツで社会を変える～」を実施しました。 【実施日】11月19日</p> <p>◇特別支援学校交流事業 【内容】パラアスリート講演、走り方体験 【会場・参加校】足立特別支援学校 【参加者】延べ180人</p> <p>◇小・中学校交流事業 【内容】パラアスリート講演、走り方・リレー体験 【会場・参加校】花畑第一小学校・花畑中学校 【参加者】延べ530人</p> <p>◇大学連携事業 【内容】障がい者スポーツ講演会、意見交換会 【会場・参加校】帝京科学大学 東京理学療法学科 【参加者】100人</p> <p>◇障がい者スポーツ・ワークショップ 【内容】障がい者のスポーツ相談窓口設置についてワークショップを実施 【会場】総合スポーツセンター 【参加者】総合型地域クラブ、スポーツ推進委員、スポーツ施設職員、障がい者施設職員、区民パラアスリート他 【参加者】90人</p> <p>◆東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の機運醸成のため、以下の事業を実施しました。</p> <p>◇ラグビーワールドカップ2019パブリックビューイング 【内容】準々決勝「日本対南アフリカ戦」のパブリックビューイングを実施 【実施日】10月20日 【会場】足立区役所 庁舎ホール 【参加者】315人</p>
東京オリンピック・パラリンピックレガシー創出事業	<p>◇算数ドリル実践学習会 【内容】「東京2020算数ドリル」を活用した座学やオリンピック(バレーボール)による実践学習 【実施日】12月20日 【会場】千寿本町小学校 【参加者】70人</p> <p>◇障がい者スポーツフェスティバル 【内容】障がい者スポーツ推進月間に、パラスポーツ等の体験を実施 東京2020パラリンピックポスターの掲示 【実施日】2月2日 【会場】総合スポーツセンター 【参加者】787人</p> <p>◇東京2020大会横断幕・懸垂幕の設置 【設置場所】区立小・中学校、地域学習センター、総合スポーツセンター、ギャラクシティ等</p>
子ども未来創造館事業	<p>誰もがスポーツを楽しめるユニバーサル・スポーツイベントや、まるちたいけんドームのリニューアルと連動した講座等を通じて子どもたちが多くの体験をしました。 また、国際科学映像祭を開催し、最先端の映像作品やデジタル機器を駆使したアーティストのパフォーマンスなどを紹介しました。</p> <p>◆利用者 536,297人 (10月～3月※西新井文化ホール分(67,895人)含む)</p>

令和元年度下半期に実施した主な事業【ひと】

<p>学童保育室運営事業</p>	<p>学童保育室整備計画の策定と待機児童対策の一環として児童館機能の強化を図りました。</p> <p>◆「足立区学童保育室整備計画」を策定しました。今後、区内を33の地区に細分化し、地区ごとの学童保育室のニーズを把握し整備を進めます。本整備計画は、各地区の最新の動向を捉えた整備を行うため毎年見直しを実施します。</p> <p>◆全ての児童館において開館時間を18時まで延長しました(全52館)。</p>
<p>子育てサロン事業</p>	<p>◆「あだち絵本シアター」(絵本読み語り)を3か所で実施しました。そのうち2か所は、出張子育てサロンとして、北千住マルイとアリオ西新井で実施しました。 参加者 292組708人。</p> <p>◆イクメン講座を5か所12回実施し、480人(うち、父親107人)の方たちが参加しました。</p> <p>◆「足立区子育てサロン整備計画」を策定しました。今後、商業施設内等子育てサロン、単独型子育てサロン、児童館子育てサロンの3タイプできめ細かい対応を実施していきます。</p>
<p>文化・読書・スポーツ活動 協創推進事業</p>	<p>【文化分野】</p> <p>◆おはじきサッカー 年齢性別の枠を超え、バリアフリーに楽しむことができる「おはじきサッカー」の体験会を区内学習センターで月2回実施しました。 下半期 体験人数 1,180人</p> <p>◆日本文化再発見事業 東京オリンピック・パラリンピックを契機に、日本文化の魅力を改めて知る機会が求められていることから、ギャラクシティで日本文化再発見事業「Japan Festa in ADACHI 2020」を実施し、子ども達が飴細工や歌舞伎メイク等を体験しました。 来場者 10,439人</p> <p>【読書分野】</p> <p>◆「秋は千住がオモシロイ」 10月実施 シティプロモーション課主催イベントの一環で、千住エリアの一部書店と連携し中央図書館で足立関連本を20冊展示しました。</p>
<p>文化・読書・スポーツ活動 協創推進事業</p>	<p>【分野連携】</p> <p>◆「図書館×スポーツ」プロジェクト 未就学児の母親を対象に、一部の地域学習センター・地域図書館で区民のスポーツ実施率向上を目的として、効果的な動機づけとプログラムを提供しました。 ・10～12月を試行期間とし、子どもを預けてヨガ体験など133のプログラムを実施。 ・参加人数 1,524人 ・運動・スポーツの普及啓発に関する書籍など、地域図書館2館で168冊を展示。</p> <p>【スポーツ分野】</p> <p>総合型地域クラブ、スポーツ施設及び区における連携した事業展開により、区民の方に対して、運動やレクリエーションの楽しさを伝えると共に、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の機運醸成を目的として、様々なイベントを開催しました。</p> <p>◆総合型地域クラブ [地域コミュニティ事業] KITクラブ21他8クラブにて実施 総事業数 21事業 総参加者数 2,289人 [オリパラ機運醸成事業] U&Uクラブ他3クラブにて実施 総事業数 5事業 総参加者数 1,094人</p> <p>◆あだちスポーツチャレンジ 開催期間 10月～2月 会場 総合スポーツセンター他8施設 参加者 851人(計9事業)</p> <p>◆障がい者スポーツフェスティバル他 開催期間 11月～2月 会場 総合スポーツセンター他 参加者 7,550人(計5事業)</p>

令和元年度下半期に実施した主な事業【ひと】

<p>ワーク・ライフ・バランスの推進事業</p>	<p>・多くの企業が取り組めるよう分野別認定を取り入れた足立区独自の「ワーク・ライフ・バランス推進企業」認定制度において、新規に認定された企業に対して、認定式を実施しました。 ◆認定式 12月12日 ◆認定企業数 85社・営業所(新規31社・営業所、更新:54社)</p> <p>・男性の育児参加を促進するために募集したイクメン・イクジイフォトコンテストの授賞式を実施しました。 ◆授賞式 12月21日 ◆応募総数 271作品 ◆受賞作品 8作品(区長賞1作品・区民賞1作品・副区長賞2作品 優秀作品賞4作品)</p>
<p>ひとり親家庭総合支援事業【ひとり親家庭交流事業(サロンの木)】</p>	<p>ひとり親家庭の皆さん同士が、仕事、生活、子育て等の悩みや相談、情報交換をする場です。定期的に開催しており、毎回様々なイベントや講座を行いました。 ◆開催期間 10月～2月 第1・2・4土曜日 梅田・千住地域他 ◆実施回数 15回 ◆参加世帯 延べ81組178人</p>
<p>あだちスマイルママ&エンジェルプロジェクト(ASMAP)の推進事業</p>	<p>妊娠届出時のアンケートから支援が必要な妊婦を把握し、保健師等が訪問・電話等により支援を実施しました。また、出産後には赤ちゃん訪問、3～4か月児健診を実施することにより、切れ目のない支援を行いました。 ◆特に指導・支援が必要と判断した妊婦に対し、保健師が訪問した実人数 125人 ◆こんにちは赤ちゃん訪問延べ人数 2,234人</p>
<p>ユニバーサルデザイン推進事業【評価対象外】</p>	<p>◆「足立区ユニバーサルデザイン推進計画」に基づき、平成30年度に実施した個別施策について、自己評価を行いました。 ◆ユニバーサルデザインに関する社会的変化を捉え、「足立区ユニバーサルデザイン推進計画(2019年度～2025年度)」に改定いたしました。令和元年度においても各担当部署で上記計画の年度別計画に基づき、個別施策を実施しました。</p>
<p>教育政策管理事務【小学校図書館支援委託】</p>	<p>民間事業者の専門的なノウハウを活用し、学校図書館の環境整備、読書活動の推進など、学校図書館の活用充実に向けた支援をしました。 ◆実施校 小学校全69校 ◆支援回数 週1回 6時間/1回 (3月31日現在)</p>
<p>教育政策管理事務【中学校図書館支援員の配置】</p>	<p>中学校全35校の図書館に学校図書館支援員を配置し(各校1人)、図書の整理をはじめ、学校図書館だよりの発行、調べ学習のサポートなどを行い、生徒たちの学習や読書活動の充実に向けた環境を整備しました。 ◆中学校 図書館支援員 35人 (3月31日現在)</p>
<p>教育課題解決への取組事務【プログラミング教育推進校】</p>	<p>プログラミング教育推進校によるプログラミング教育に関する授業の公開や、ICT教育事例集の授業プラン作成など、区内小中学校のプログラミング教育やICT機器の利活用を支援することができました。 ◆プログラミング教育推進校 小学校2校、中学校1校 (3月31日現在)</p>

令和元年度下半期に実施した主な事業【ひと】

<p>学力向上対策推進事業 【英語チャレンジ講座】</p>	<p>中学1年生前期で英語への苦手意識が生じ始めた生徒を対象に、民間教育事業者を活用して、日本人・外国人講師による補習を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆参加登録者 407人 ◆各校日本人レッスン5回、外国人レッスン3回(50分×2コマ=100分/1回)実施予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大防止に伴い中止となったため、実施回数は以下のとおりです。 全8回中:6回まで7校、7回まで17校、8回まで11校 ◆実施校数 中学校全35校
<p>学力向上対策推進事業 【数学チャレンジ講座】</p>	<p>該当学年に習得すべき基礎的・基本的な学力を確実に身に付けさせ、進学時の不安の解消、つまずきの深化防止、学力定着と学習意欲の向上を図ることを目的とし、中1、中2の数学の基礎的な学習の定着に課題が見え始めた生徒を対象に、民間教育事業者による補習を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆参加登録者 1,019人 ◆全5回(100分/1回)実施予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大防止に伴い中止となったため、実施回数は以下のとおりです。 全5回中:2回まで1校、3回まで12校、4回まで22校 ◆実施校 中学校全35校
<p>学力向上対策推進事業 【英語マスター講座】</p>	<p>中学生を対象に、オンライン英会話を活用して英語4技能(「聞く・読む・話す・書く」力)を伸ばすための委託事業を実施しました。</p> <p>また、講座終了後には力試しを目的として福島県のブリティッシュヒルズで2泊3日の国内プチ留学体験を実施する予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となりました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆講座参加生徒 87人 ◆月・水・金の各曜日で3コースを設定 ◆後期全20回(60分×2コマ)実施予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大防止に伴い中止となったため、実施回数は以下のとおりです。 月曜:18回、水曜・金曜:19回
<p>学力向上対策推進事業 【足立はばたき塾】</p>	<p>成績上位で学習意欲も高いが、経済的理由等により、学習塾などでの学習機会の少ない中学3年生を対象に、民間教育事業者を活用した「足立はばたき塾」を実施しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆参加登録者 87人 ◆定期講座 18回(土曜日実施) ◆集中講座 5日間(冬季休業期間)
<p>学力向上対策推進事業 【英語教材作成支援ツール】</p>	<p>生徒の英語への抵抗感をなくし、英語力をアップさせるため、NHK「基礎英語」「ラジオ英会話」で使用された対話文や音声を利用して教材を作成するツールを導入し、活用しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆実施校 中学校全35校
<p>学力向上対策推進事業 【英語学力4技能調査モデル実施】</p>	<p>新学習指導要領に対応したスピーキングテストを取り入れた英語学力調査を、モデル事業として実施しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆実施校 区内中学校11校 ◆受検者 中学3年生989人
<p>学力向上対策推進事業 【大学連携事業】</p>	<p>児童・生徒・教員の英語力向上および教員の指導力向上に向け、明海大学との協定に基づく連携事業を展開しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆大学教授による中学校教員指導訪問 ◆大学教授による教員英語指導力向上リーダー研修 ◆大学教授による小学校外国語活動研修 ◆中学生と留学生の交流学习事業の実施(第十中、新田中、竹の塚中、江北桜中、栗島中、扇中) ◆小学生が大学を訪問し留学生たちと交流する明海大学あけみ英語村訪問(花畑小、中島根小) ◆日本語指導のための教員研修

令和元年度下半期に実施した主な事業【ひと】

<p>学力向上対策推進事業 【大学連携事業】</p>	<p>明海大学との連携により、区民を対象とした「初級英会話講座」を開催しました。 ◆参加者 16歳以上の区民の方40人(抽選) ◆全5回 ◆講師 明海大学のネイティブ講師と日本人講師</p>
<p>学力向上対策推進事業 【大学連携事業】</p>	<p>「外国人おもてなし語学(英語)ボランティア」育成講座の修了生向けに「ブラッシュアップ講座」を開催しました。 ◆参加者 「外国人おもてなし語学(英語)ボランティア」育成講座修了生の区民の方40人(抽選) ◆全5回 ◆講師 明海大学のネイティブ講師と日本人講師</p>
<p>学力向上対策推進事業 【小中連携事業】</p>	<p>小学校から中学校への円滑な移行と児童・生徒の学力定着のために、各中学校区を単位とした連携校が授業研究や交流活動などに取り組みました。 ◆実施校 全小・中学校 ◆全連携校グループで各3回程度実施</p>
<p>学力向上対策推進事業 【学力定着指導員配置】</p>	<p>学校経営や児童・生徒の学力向上等教育政策課題の解決に向けた取り組みに関して指導、助言を行いました。 ◆学力定着指導員 12人 (3月31日現在)</p>
<p>学力向上対策推進事業 【教科指導専門員配置】</p>	<p>児童・生徒の基礎学力定着には教員の指導力向上が不可欠であるため、教科指導専門員が巡回指導を行い、教員の授業改善・内容充実への指導・助言を行いました。 ◆教科指導専門員 小学校47人 中学校34人 (3月31日現在)</p>
<p>学力向上対策推進事業 【そだち指導員配置】</p>	<p>特定科目の学習理解につまずきがある児童に対し、そだち指導員が別教室において、個別学習指導を行い、つまずきの早期解消を図りました。 ◆小学校 そだち指導員 77人 (3月31日現在)</p>
<p>学校の指導事務 【生活指導員配置】</p>	<p>適切な学習環境の確保・向上を図るため、生活指導員を中学校に配置し、生徒の生活面を支援しました。 ◆中学校生活指導員 28校30人 (3月31日現在)</p>
<p>教職員の研修事務 【多層指導モデル】</p>	<p>特殊音節(のびる音・つまる音・ねじれる音)のつまずきを早い段階で把握し、適切な指導を行うMIM(多層指導モデル)に全小学校で取り組むとともに、教員を対象にMIM研修会を1回実施しました。 ◆参加者 81人 (12月開催)</p>
<p>学校の指導事務 【部活動指導員配置】</p>	<p>足立区立中学校における教員の勤務負担軽減と部活動の充実を図るため、部活動指導員を中学校に配置し、生徒の部活動を支援しました。 ◆部活動指導員 20校23人 (3月31日現在)</p>
<p>学校の指導事務 【キャリア教育支援事業】</p>	<p>児童・生徒の望ましい勤労観や職業観を育てるためのキャリア教育に関する取り組みを支援することを目的として、希望する小・中学校の対象学年児童・生徒1人あたり2,500円までの予算を配付しました。 ◆実施対象 小学4年生から中学3年生まで ◆実施校 小学校64校、中学校19校 (3月31日現在)</p>

令和元年度下半期に実施した主な事業【ひと】

<p>幼児教育振興事業</p>	<p>◆幼児教育研修 教育・保育の質の向上のため、幼稚園教諭・保育士を対象とした年齢別担任研修、幼児保育研修などを実施しました。 【実施回数】 55回 【参加者延べ】 1,764人</p> <p>◆幼保小連携活動 就学前教育・保育施設と小学校の職員間の相互理解を深めると共に、子どもたちがスムーズに小学校へ就学できるよう、職員交流、子ども同士の交流、体験給食などに取り組みました。</p> <p>◆家庭への啓発活動 家庭で心がけていただきたい大切なことを10のポイントにまとめたリーフレット(あだち幼保小接続期カリキュラム家庭版)と家庭での子育てのポイントを掲載したリーフレット(足立っ子すくすくガイドリーフレット)を就学前教育・保育施設に在籍する5歳児の保護者へ配付しました。</p>
<p>学校施設管理事務</p>	<p>文部科学省のインフラ長寿命化計画(行動計画)に基づき、学校施設の保全・更新計画の策定を進めました。 ◆令和元年度出来高 66% 24,800千円</p>
<p>小・中学校運営事業／小・中学校施設の設備管理事業</p>	<p>大規模地震の際に、迅速な危険回避行動をとることができるようにするため、全小・中学校に緊急地震速報受信装置を設置しました。</p>
<p>育英資金事業</p>	<p>育英資金貸付の秋期募集を行い、貸付利用者を決定しました。 ◆応募人数 高校生19人 大学生等22人 ◆採用人数 高校生19人 大学生等22人</p> <p>国の教育ローン(50万円以上)を利用して、入学金等を支払った方を対象に「大学等入学準備金支援助成金」を支給しました。 ◆支給件数 5件</p>
<p>小・中学校給食業務運営事業【おいしい給食の推進】</p>	<p>オリパラ教育の一環として、2020年東京オリンピック・パラリンピックへの期待感を高めるとともに、世界の料理を学ぶことを目的に「世界の料理」をテーマとした給食メニューコンクールを実施し、上位入賞者各10組を表彰しました。受賞作品の中から小中学生それぞれ1作品を全小中学校の給食として提供しました。 ◆応募総数 6,980点 ◆表彰式 10月30日</p> <p>児童・生徒の食に対する意識や食べる意欲の向上を図るため、小中学校全校で給食時間の延長や食育に取り組む「もりもり給食ウィーク」を実施しました。 ◆実施日 1月20日～24日</p>
<p>放課後子ども教室推進事業</p>	<p>地域の方々の協力により、小学校施設(校庭や教室など)を活用し、児童の放課後の安全安心な居場所を提供しました。 ◆実施校 小学校69校 ◆実施延日数 5,524日 ◆実施延人数 323,530人 ※新型コロナウイルス感染症拡大による3月2日からの学校の臨時休校にあわせ、放課後子ども教室は休止しました。</p>
<p>自然教室事業</p>	<p>小学5・6年生と中学1年生を対象に、自然や地域文化に親しみ体験をする、2泊3日の自然教室を実施しました。 ◆赤城自然教室(小学5年生) 34校実施 ◆日光自然教室(小学6年生) 15校実施 ◆魚沼自然教室(中学1年生) 9校実施 ※台風15号・19号により「鋸南自然の家」が被害を受けたため、9月より国立赤城青少年交流の家にて自然教室を実施しました。 ※赤城自然教室は、新型コロナウイルス感染症拡大により、3月以降に実施を予定していた5校を中止しました。</p>

令和元年度下半期に実施した主な事業【ひと】

<p>私立幼稚園助成費用負担 事務 【ブロック塀等改修工事費 用助成事業】</p>	<p>教育・保育環境等の安全性を確保するため、区内私立幼稚園が所有する、安全性に欠けるブロック塀等の改修に要する費用を補助しました。 ◆6施設／6,070千円</p>
<p>私立幼稚園助成費用負担 事務 【幼稚園教諭等住居借上げ 支援事業】</p>	<p>区内私立幼稚園における教諭の人材確保と定着のため、定期預かりを実施している私立幼稚園に対して、教諭等のための住居借上げ費用の一部を補助しました。 ◆11施設／19,727千円</p>
<p>私立幼稚園助成費用負担 事務 【幼稚園教諭等奨学金返済 支援事業】</p>	<p>区内私立幼稚園における教諭の人材確保と定着のため、定期預かりを実施している私立幼稚園に勤務する教諭に対して、奨学金返済費用の一部を補助しました。 ◆48人／3,303千円</p>
<p>家庭的保育事業 【調理員確保支援補助】</p>	<p>給食提供を実施している家庭的保育事業者で受託児が2人以下の場合に、調理員の人件費を補助しました。 ◆延べ26事業者／773千円</p>
<p>家庭的保育事業 【ブロック塀改修補助】</p>	<p>家庭的保育事業者の保育施設の安全確保のため、ブロック塀改修費用を補助しました。 ◆1事業者／404千円</p>
<p>認証保育所運営経費助成 事業 【修繕費補助金】</p>	<p>保育環境の向上のため、老朽化した設備に係る修繕費用を補助しました。 ◆3施設／1,351千円</p>
<p>企業主導型保育事業 【第三者評価受審費補助】</p>	<p>保育の質向上のため、福祉サービス第三者評価を受審した認可外保育事業者に対する受審費を補助しました。 ◆3施設／1,450千円</p>
<p>保育士確保・定着対策事業</p>	<p>◆保育士等住居借上げ支援事業 保育事業者が保育士等の職員用宿舎として区内に住居を借上げた場合に借上げに要した費用の一部を補助しました。(559人) ◆保育士奨学金返済支援事業補助金 奨学金を利用して保育士資格を取得し、区内の保育施設等に勤務する常勤保育士を対象に、奨学金の返済にかかる費用の一部(補助限度額10万円/年度)を補助しました。(173人)</p>
<p>私立保育園施設整備助成事</p>	<p>◆認可保育所20園の新規開設に伴い、内装工事費等に係る整備費用を助成しました。その結果、1,531人分の定員増を実現しました。 ◆新田保育園の大規模修繕に伴い、建設費用等の助成を行いました。その結果、6人分の定員増を実現しました。</p>
<p>保育施設整備事業</p>	<p>小規模保育施設1園及び認証保育所2園の新規開設に伴い、内装工事費等に係る費用を助成しました。その結果、89人分の定員増を実現しました。</p>
<p>家庭教育推進事務</p>	<p>「早寝・早起き・朝ごはん」を推進するとともに、保育園、幼稚園等の保護者の子育て学習、交流等の仲間づくり活動の支援や、毎月の家族ふれあいの日の取り組み、子育てアドバイザー連絡会の活動を支援することで、家庭教育の充実を図りました。 ◆「早寝・早起き・朝ごはん」カレンダー配布(年間) 145園(区立保育園・こども園、私立保育園、私立幼稚園・こども園、認証保育所) ◆子育て仲間づくり活動(年間) 参加団体 39団体 参加者 11,627人 ◆家族ふれあいの日 年間利用者 延べ103,249人</p>

令和元年度下半期に実施した主な事業【ひと】

<p>体験学習推進事業</p>	<p>区内・区外大学と連携し、未就学児、小・中学生と大学生との交流や学習意欲向上を図る体験活動を実施しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ふれあい動物教室(小) 9校 794人参加 ◆犬ふれあい教室(小) 2校 165人参加 ◆校庭自然体験(小) 1回 66人参加 ◆自然体験活動(幼・小) 1回 14人参加 ◆体験！一日大学生(中) 1回 44人参加 ◆のびのびプレイデイ(幼) 1回 124人参加 ◆音楽教育支援活動(幼・小・中) 35回 6,601人参加 ◆スポーツ科学体験(小) 1回 17人参加 ◆あだち子ども将棋大会(小) 1回 140人
<p>発達障がい児支援事業</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆相談支援事業 「早期発見早期支援」の視点から身近な相談場所を設置し、保護者の不安軽減を図りました。 相談受理件数 611人 出張相談(保健センター)での相談件数 47人 ◆特性に応じた支援の充実 保健センターでの心理相談や保育所等での発達相談を実施し、具体的ななかかわり方を伝え、保護者や保育者を支援しました。 保健センター支援人数 705人 保育所等支援人数 832人
<p>教育相談事業 【不登校対策支援事業】</p>	<p>各学校における不登校児童・生徒への取り組みを支援するため、登校サポーターを派遣し、家庭へのお迎えや学校での別室登校の対応を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆登校サポーター 延べ63人 ◆対象児童・生徒 156人 ◆派遣経費 延べ4,382時間／4,645千円
<p>養育困難改善事業【児童虐待対策等】</p>	<p>要保護児童の早期発見・支援のネットワーク会議や講座を実施しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆要保護児童対策地域協議会(地区連絡会議) 延べ387人参加 ◆子育て交流講座(完璧な親なんていない) 20人参加 ◆イライラしない子育て講座 111人参加
<p>子育て短期支援事業</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆トワイライトステイ開始に伴い、養育困難家庭に対して、支援の充実を図りました。 ◆要支援家庭に対して、子育て支援を図り、児童の福祉向上に努めました。 ◆低所得世帯等に対して、費用を低く設定することで、負担感の減少に務めました。